

第101号

2020

11.20

1ヶ月

市議会だより



令和2年9月定例会

常任委員会報告

決算認定・補正予算審査

p.4~7

一般質問

11人の議員が市政を問う

p.9~14

〈特集〉議員が
おじゃましました!

がんばる天橋立観光協会

p.15

マ・ルート
天気の良い日は釣り!
P16参照

令和元年度 決算認定

財政健全化初年度

討論

一般会計決算

賛成	反対
蒼風会 教育や福祉の充実、市民の暮らしの安心に注力された決算であると評価する。城崎市長には、来年度からの新総合計画を皮切りに、城崎力ラーを前面に出した政策の実行をお願いする。	日本共産党 長林 三代 適正な財政規模というが、消費税増税や公料金の値上げは暮らしを圧迫する。税金の使い方も市民の幸福度をアップさせる身の丈にあつた市政運営を求める。
公明党 松浦 登美義 令和元年度は、財政健全化初年度の年。単年度収支は黒字だが、厳しい状況は変わらない。不測の事態に備えて基金残高を増やす取り組みをお願いする。	市民新生クラブ 北仲 篤 ポストコロナを見据えた新たなまちづくりを進める必要がある。効果的な施策を開拓していただき、「将来の明るい展望」を市民の皆さんと共有できるようお願いする。

後期高齢者医療 特別会計決算

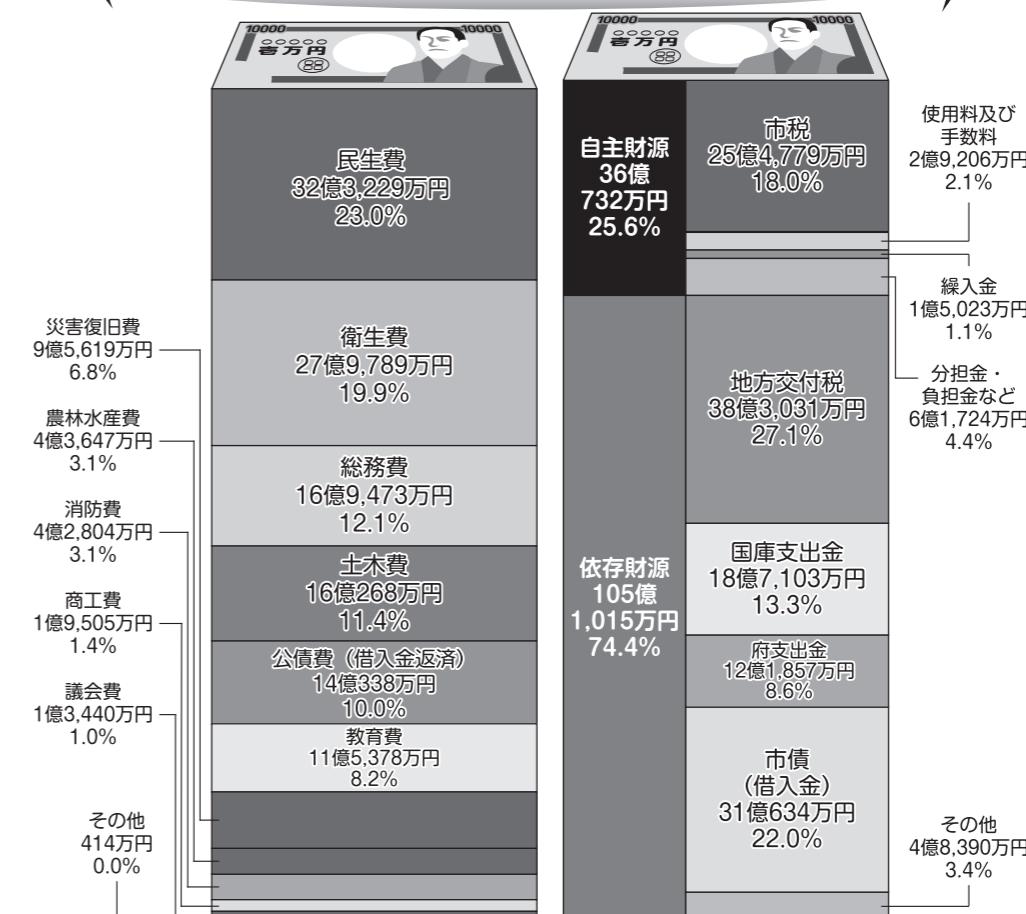
反対	反対
日本共産党 小濃 孝之 保険料軽減措置の縮小が続き、保険料が引き上げられてきている。高齢者が安心して医療を受けられるよう、制度の抜本的な見直しが必要である。	日本共産党 小濃 孝之 重い保険税の軽減措置として、一般会計からの法定外繰り入れなどがあるが、宮津市は措置していない。法定外繰り入れの解消、更なる保険税の引き上げと医療費の抑制をねらう都道府県化は見直すべきだ。

国民健康保険事業 特別会計決算

黒字決算

**歳出合計
140億3,904万円
(前年度比 6.7%増)**

7,843万円の黒字 (14年連続の黒字決算)



新宮津市総合計画等 調査特別委員会の設置		公共施設再編及び まちづくり調査研究特別委員会の設置	
委員長	副委員長	委員長	副委員長
河原 未彦	松本 星野 和彦	久保 浩	坂根 登美義
向山 三代	横川 秀哉	星野 和彦	河原 長林
河原 末彦	小濃 孝之	久保 浩	河原 長林
河原 末彦	河原 北仲 篤	坂根 登美義	河原 未彦
坂根 登美義	坂根 登美義	坂根 登美義	坂根 登美義

公明党・蒼風会の議員発議の動議により、賛成多数で可決、設置しました。



9月定例会のつどき

令和2年9月定例会を9月1日から10月6日までの36日間開催しました。今定例会では、令和元年度決算、令和2年度補正予算、条例改正など28議案を審議し、いずれの議案も原案のとおり可決、認定、同意しました。

市議提案の「防災・減災・国土強靭化対策の継続・拡充を求める意見書」、「新型コロナウイルス感染症の影響による地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書」の2議案はいずれも可決となりました。また、2つの特別委員会を設置しました。一般質問は、9月8日、9日に11人の議員が行いました。今定例会の傍聴者は延べ55人（6月定例会は27人）でした。

新たなデイサービスセンター条例の一部改正
ス事業所が、本年12月に開設・運営されることに伴い、老人デイサービスセンター松寿園を廃止するもの。

可決 意見書

◆新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

【発議者】 議会運営委員長 星野 和彦

【要旨】 新型コロナウイルス感染症は、地域経済にも大きな影響があり、一般財源の激減が避けがたくなっている。地方財政は巨額の財政不足を生じ、これまでにない厳しい状況に陥ることが予想されるため、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を強く要望する。

①地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税などの一般財源総額を確保すること。その際、臨時財政対策債の発行額縮減と償還財源の確保に努めること。

②地方交付税は、財源保障機能と財源調整機能が適切に發揮できるよう総額を確保すること。

③令和2年度の地方税収は大幅減収が予想されるため、思い切った減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の対象となる地方消費税等の税目についても弾力的に対応すること。

④税源の偏在性が小さく税収が安定的な地方税体系の構築に努められるとともに、国税・地方税の政策税制の新設・拡充・継続にあたっては、有効性・緊急性を厳格に判断すること。

⑤固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは断じて行なわないこと。今後、緊急経済対策の追加が必要となる場合は、国庫補助金等の助成措置により対応すること。

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
自殺対策基本法の規定に基づく地域自殺対策計画の策定及び宮津市自殺対策推進協議会を設置することに伴い、当該協議会委員の報酬を定めるもの。

デイサービスセンター松寿園は、老朽化が著しく、指定管理者の社会福祉法人北星会が新たなデイサービス事業所を同敷地内に開設される予定であり、現在の機能が補完されため、同施設を廃止し、無償譲渡するもの。

財産の無償譲渡

条例関係

産業建設福祉委員会

可決 意見書

◆防災・減災・国土強靭化対策の継続・拡充を求める意見書

【発議者】 議会運営委員長 星野 和彦

【要旨】 我が国は、自然災害の頻発化・激甚化にさらされており、甚大な自然災害に事前から備え、国民の生命・財産を守る防災・減災、国土強靭化は、重要性を増している。大規模自然災害の被害を最小限に抑え、迅速な復旧復興へつながるよう、次の措置を強く要望する。

①令和2年度末期限の「防災・減災、国土強靭化のための3か年緊急対策」の更なる延長と拡充を行うこと。

②地方自治体が国土強靭化地域計画に基づき実施する対策に必要な予算の総額確保。

③災害復旧・災害関連予算の確保や補助対象の拡大を図るとともに、国土強靭化のための財源を安定的に確保するための措置を講ずること。また、その配分に当たっては、社会資本整備の遅れている地方に十分配慮すること。

意見書案は、議会運営委員会で協議し、全会一致の場合は、委員長が議案の提出者となります。

令和2年度
9月
補正予算

ウイズコロナ 対策予算

討論

一般会計補正予算

賛成

市民新生クラブ 北仲 篤
新型コロナウイルス感染拡大前の状況に戻りつつあるが、仕事や生活に影響が出で不安な方もおられる。安心して生活できるよう、スピード感をもつた柔軟な対応を願う。

賛成

無所属クラブ 久保 浩
コロナウイルス感染症の影響は油断できず、長期戦になることを想定した対策が必要だ。関係機関と連携し、ニーズに合わせた予算措置を望む。

賛成

日本共産党 長林 三代
子育て支援・教育環境充実対策や、感染防止対策、事業者支援など、暮らしに寄り添う施策として評価する。地域経游、市民の暮らしを守り、安心して暮らせる地域となることを望む。

A 利用券を配布し、それと料金と一緒に收受することが運転手に負担がかからない方法であり、まずはこの形でスタートしたい。

Q 栗田地区の200円タクシーの利用は、チケットではなく、「住民バス」を渡してはどうか？

A 利用券を配布し、それと料金と一緒に收受することが運転手に負担がかからない方法であり、まずはこの形でスタートしたい。

Q 公共交通空白地帯有償運送支援事業に140万円

A 福祉施設の新型コロナウイルス感染防止対策に209万円
Q 感染防止対策の詳細は？
A 障害者施設ではアクリル板の仕切り

Q 子育て世帯生活応援給付金事業に500万円

A 0歳から18歳までの子どもものいる住民で、子ども一人あたり2万円を給付するもの。

A 「にっこりあ」を中心とした子育てPOなど担当手の育成やSNSなどを利用し日常の子育てを楽しく発信する「親子ライター」養成講座の開催、子育て応援情報の発信強化など、保護者主体で活動できる事業を実施する。

Q 地域子育て支援事業に100万円
A や手指消毒液、フェイスシールドなど、また、介護施設では、養護老人ホーム1施設で60室分の換気扇を設置予定。

Q 給食配膳室の整備時期は？
A 今年度の後半にかけ、運動会などの大きな行事を避けながら、安全に配慮して整備していくきたい。

11人の議員が一般質問

一般質問とは、行政全般にわたり、執行機関に対して事務の執行状況や将来に対する方針などについて所信を質し、あるいは報告、説明を求め又は疑問を問うものです。

答弁者は、下記のとおり略称を使用しています。

企画部長…企画財政部長 福祉部長…健康福祉部長 産業部長…産業経済部長

議会の録画が視聴できます

<http://www.city.miyazu.kyoto.jp/www/inside/gikai/>

周知が弱く、意見交換も短期間だったと市民の皆さんからご指摘をいただきました。厳しい財政下の当市は官民一丸となつた公共施設再編の体制作りが大切だ。対案を提示した上宮津自治連など今後、市民といかに議論するのか。企画部長 各説明会やパブリックコメントなどの意見を踏まえ個別施設の再編の話し合いを進めたい。

問 もみじ公園・由良海水浴場・喜多駅・越浜・金引の滝は、重要な観光拠点だが、くみ取り式の公衆トイレで、利用者が少なく、廃止の方針だ。水洗化と今後の進め方を聞く。なお、2年前に整備した里波

元主体の成功事例だ。通常数千万円以上かかるが、小規模な合併浄化槽を約3百万円で作り、利用者からも好評だ。

また、民間施設のトイレ活用も有効だ。トイレスペース部長 地元関係者と協議していきたい。

宮津会館に関する民間企業の意見や提案を受けるサウンディング調査の概況は、イング調査の概況は、企画部長歴史の館と周辺市有地を民間活用することにより、音楽ホール機能を残す方向で挑戦したい。

金支給問題が生じ、本事業に対するイメージ悪化が懸念される。本事業に関わってきた「株オリーブオイル」に関して以下2点を問う。①本市が無償貸与した什器備品の返還。②オリーブオイルの住所ラベルの真偽。

産業部長 ①同社への運営補助は昨年3月末に終了。12月に催促したが、未返還。今後、再度通知し、適切に対処したい。

②所管の京都府が事情を聞き、改善を促している。

産業部長 今後の展望を問う。

昨年設立された「宮津オリーブ生産者の会」をしっかり支援し、本事業の成功を図りたい。

全員賛成で可決した議案等

議案番号	件名	結果	議案番号	件名	結果
55	R元歳入歳出決算認定（土地建物造成事業）	認定	71	人権擁護委員候補者の推薦	同意
58	// (介護保険事業)	//	72	財産区管理委員の選任	//
59	// (介護予防支援事業)	//	73	財産の無償譲渡	可決
60	// (下水道事業)	//	74	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	//
61	// (休日応急診療所事業)	//	75	老人デイサービスセンター条例の一部改正	//
62	// (上宮津財産区)	//	76	R2一般会計補正予算（第7号）	//
63	// (由良財産区)	//	77	R2国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	//
64	// (栗田財産区)	//	78	R2介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	//
65	// (吉津財産区)	//	79	R2水道事業会計補正予算（第2号）	//
66	// (世屋財産区)	//	80	R2下水道事業会計補正予算（第1号）	//
67	// (養老財産区)	//	81	教育委員会委員の任命	同意
68	// (日ヶ谷財産区)	//	市議5	防災・減災・国土強靭化対策の継続・拡充を求める意見書(案)	可決
69	R元水道事業会計利益の処分及び決算の認定	可決 及び認定	市議6	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書(案)	//
70	固定資産評価審査委員会委員の選任	同意	議長発議	新宮津市総合計画等調査特別委員会の設置	//

賛否の分かれた議案等

○：賛成 ×：反対

	会派名	蒼風会				市民新生クラブ		公明党		共産党議員団		無所属クラブ		無会派
議案番号	案件・結果	議員名												
		長本義浩	坂根栄六	向山禎彦	横川秀哉	北仲篤	徳良孝	松浦登美義	松本隆	長林三代	小野和彦	星野浩	久保彦	河原末彦
54	R元歳入歳出決算認定（一般会計）	認定	<input type="radio"/>	—	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	×	×	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
56	// (国民健康保険事業)	//	<input type="radio"/>	—	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	×	×	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
57	// (後期高齢者医療)	//	<input type="radio"/>	—	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	×	×	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
動議	公共施設再編及びまちづくり調査研究特別委員会設置	可決	<input type="radio"/>	—	<input type="radio"/>	×								

※ 議長(徳本)は、可否同数の場合のみ可否を裁決します。

〈議第70号～72号は9月1日、議第73号～81号及び市議5号は9月29日、その他は10月6日に議決〉

ひとこと



地域の皆さんと花火を楽しむ(2019年灯籠流し花火大会)

働く人シリーズ

コロナ禍での新生活

マ・ルート施設長

稲穂二和子さん

マ・ルートは、高齢者、障がいのある方、子ども達が共生する複合施設として開設し、令和2年9月で3年目を迎えました。地域の方にも気軽にお越しいただける場を目指していますが、今は新型コロナウイルスにより人との交流を制限せざるを得ない状況です。見えない不安を解消するためにも、サービス提供場面の感染対策、ご家族の面会、実習生の受け入れ、職員の出張、休日の行動などについて基準を示した感染対策ガイドラインを作成し、入居者、ご利用者に安心して過ごして頂ける環境づくりに努めています。

12月定例会会議日程

・請願書の締切11/25(水) 正午

※開議時刻10:00 (12/16は13:30~)

・この日程は予定であり、予告なく変更する場合があります。

日	月	火	水	木	金	土						
11 29	11/30	12/1	12/2	12/3	12/4	12 5						
6	7	8	9	10	11	12						
13	14	15	16	17	18	19						
20	21	22	23	24	25	26						
本会議(一般質問)												
本会議(質疑～委員会付託)												
常任委員会・予算決算委員会分科会												
(予備日)												
予算決算委員会(補正予算)												
本会議(委員長報告～採決)												



議会活性化特別委員会 観察報告

■ 日時 令和2年10月12日(月)

■ 場所 綾部市議会

宮津市議会では、予算決算の議案を予算決算委員会に付託した後、「総務文教分科会」と「産業建設福祉分科会」に別れて審査をしています。観察をした綾部市議会は、分科会を設けずに委員会を開催されています。全議員による審査の流れや質疑の方法などを学んできました。

編集後記

令和2年初頭、新型コロナウイルスが夢と希望の1年を無残にも打ち砕きました。戦後75年

間、成長と一緒に平和を享受してきた日本に、経験したことのない長期の「自粛」をもたらしました。新型コロナウイルスは経済の停滞・後退だけでなく日常生活や働き方、人間関係にも大きな変革を求めてきました。手ごわいのは、「感染」という可視化できる課題と「人の心」という可視化できない課題を同時に克服しなければならないことです。今までの経験値では想像できぬ相手に、私たちは英知を結集し、「神から挑戦状」にしつかりと応え、次世代に向かって乗り切つていかなければならぬと思います。

今回、議会情報化委員会は委員が代わりました。新メンバー全員が力を合わせ、議会という可視化できる情報と市民の皆様の心の声という可視化できない情報を共有し、市民と議会の橋渡しとして「開かれ透き通った議会」の実現に精進致します。



(議会情報化委員長 向山禎彦)

議会情報化委員会

委員長	向山 禎彦
副委員長	北仲 篤
委員員員	久保 浩
委員員員	小濃 孝之
委員員員	松浦 登美義
委員員員	河原 末彦